2019年度(平成31年度)社会実験事業 能美市コミュニティバスとタクシー乗車券付移送サービス事業 (あんしん移動サポート事業)の実施について

平成31年3月20日(水) 能美市地域公共交通会議

【協議事項第56号】

能美市企画振興部地域振興課

# 目次

3ページ・・ 実施目的と平成30年度の実績について

5ページ ・・ 2019年度(平成31年度)の事業内容について

## 【実施目的】

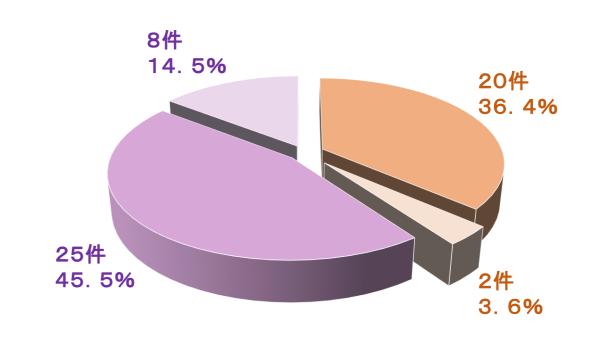
高齢化社会の進展を背景に、能美市内を走るコミュニティバス「のみバス」と、タクシーでの移動を組み合わせた新しい生活移動手段を提案し、「コミュニティバスでは、行きは良いが、帰りは都合の良い時間にバスが無い」といった行き帰りの利便性に対する声や、「重たい荷物を持ってバスに乗車して帰る事が大変である」といった移動における身体的な不都合さに対する声に対する課題を解決し、外出機会の確保、安心して外出できる環境を実現することを目的に「あんしん移動サポート事業」として実施今年度の社会実験事業を、引き続き2019年度(平成31年度)も実施

## 【平成30年度の実績】

タクシー乗車券・・小型車初乗り運賃分(690円)

		販売実績	
券種と	1	【券種】(3か月券) シニアパス券+タクシー乗車券( <u>12枚</u> セット) 【販売価格】 <mark>7,000円</mark> (※シニアパス券4,000円+タクシー乗車券3,000円)	20件
料金	2	【券種】(3か月券) シニアパス券+タクシー乗車券( <u>25枚</u> セット) 【販売価格】10,000円 (※シニアパス券4,000円+タクシー乗車券6,000円)	2件
		対象者:免許免許返納者用定期券利用者(70歳以上)	販売実績
券種と	1	対象者:免許免許返納者用定期券利用者(70歳以上) 【券種】(3か月券) タクシー乗車券(12枚セット) 【販売価格】3,000円 (※タクシー乗車券3,000円のみ)	販売実績 25件

# 【平成30年度】券種別販売実績割合



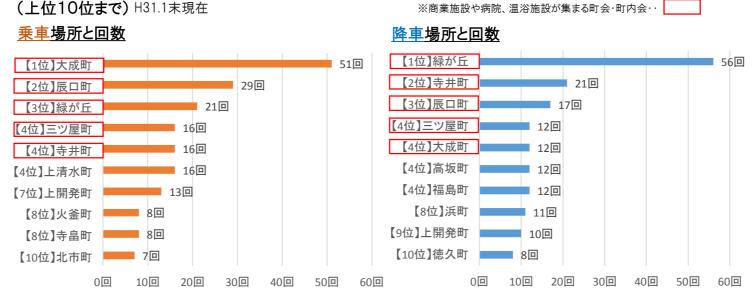
- のみバスシニアパス券+タクシー乗車券(12枚)
- のみバスシニアパス券+タクシー乗車券(25枚)
- タクシー乗車券(12枚)
- タクシー乗車券(25枚)

### 利用者の利用状況

#### 利用者の居住地

根上	件 数	寺井	件数	辰口	件数
浜町	6	大長野町	2	緑が丘	4
下ノ江町	4	新保町	2	三ツ屋町	4
福岡町	4	末信町	2	灯台笹町	4
福島町	3	湯谷町	1	上清水町	4
高坂町	3			荒屋町	2
吉原町	2			上開発町	2
大浜町	2			大口町	1
				寺畠町	1
				徳久町	1
				松が岡	1
延べ合計	24	延べ合計	7	延べ合計	24
実人数合計	11	実人数合計	6	実人数合計	16

#### タクシー乗車券利用者の乗降場所と回数 (上位10位まで) H31.1末現在



#### 1人あたりの平均利用枚数 H31.2末現在

券区分	平均利用枚数
免許返納者用	11.1枚
シニアパス券用	10.2枚

券区分	平均利用	消化率
タクシー乗車券25枚券	16.8枚	67.2%
タクシー乗車券12枚券	9.1枚	75.8%

### 【まとめ】

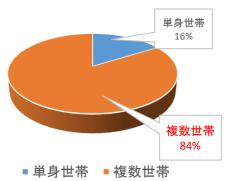
- ◆根上地区、辰口地区が延べ各24件と利用が多い
- ◆利用者の年代は、80代が65.5%と多く、続いて70代(20.0%)、90代(14.5%)の順となっている。(60代は0%)
- ◆乗降場所は、のみバスの利用と同様に各地区の商業施設や病院、温浴施設が集まる町会・町内会での実績が圧倒的に多く、 のみバスとタクシー利用の需要(ニーズ)は同じであると推測される
- ◆免許返納者用利用者のタクシー乗車券平均利用枚数は1人平均11.1枚、シニアパス券利用者の平均利用枚数は1人平均10.2枚となり、3か月平均で10回~11回のタクシー需要があると推測されるまた、12枚券購入者の消化率は75.8%の約9枚、25枚券購入者の消化率は67.2%の約17枚となっている

# 【平成30年度利用者のアンケート結果】

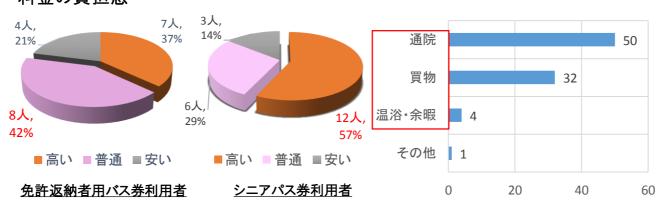
#### 回答者年代

平均年齢83.4歳			
年代	人数		
60代	0		
70代	10		
80代	19		
90代	6		
無記名	5		

回答者世帯構成

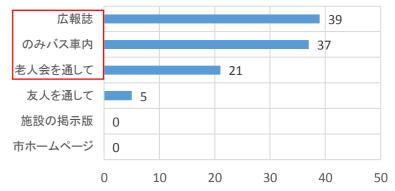


#### 料金の負担感



#### 利用目的(複数回答 総回答数87)

# 事業を何で知ったか(複数回答 総回答数101)



### 【まとめ】

- ◆利用者の世帯構成は、複数世帯の方の利用が84%と圧倒的に多い
- ◆料金の負担感は、シニアパス券(3か月4,000円の料金がプラスされる利用者)の負担感が高い(57%が高いと回答)
- ◆利用目的別では、通院利用、買い物利用が高く、利用状況と同じく、のみバスとタクシー利用の需要(ニーズ)は同じであると推測される
- ◆事業の周知については、広報誌やのみバスの車内で事業を知った方が多く、老人会や友人を通して知った方もいた 結果を次年度の周知に活用したい

# 2019年度(平成31年度)の事業内容について

# 【2019年度(平成31年度)の事業計画】

①対象者、販売料金、販売期間

販売期間:2019年(平成31年)6月3日(月)~2019年(平成31年)12月27日(金)までの7か月間

	対象者:65歳以上の市民			対象者:運転免許返納者用定期券利用者(70歳以上)		
券種と	1	中山間地域以外の居住者 【券種】(3か月券) シニアパス券+タクシー乗車券(11枚セット) 【販売価格】6,000円 (※シニアパス券4,000円+タクシー乗車券2,000円)		中山間地域以外の居住者 【券種】(3か月券) タクシー乗車券(11枚セット) 【販売価格】2,000円 (※タクシー乗車券2,000円)		
料金	2	中山間地域居住者限定 【券種】(3か月券) シニアパス券+タクシー乗車券(18枚セット) 【販売価格】7,000円 (※シニアパス券4,000円+タクシー乗車券3,000円)	2	中山間地域居住者限定 【券種】(3か月券) シニアパス券+タクシー乗車券(18枚セット) 【販売価格】3,000円 (※タクシー乗車券3,000円)		

- ※タクシー乗車券・500円の運賃分
- ※中山間地域对象町会··(和佐谷、岩本、灯台笹、大口、長滝、莇生、和気、寺畠、舘、金剛寺、坪野、鍋谷、仏大寺)
- ※タクシー乗車券の販売枚数は、平成30年度の利用実績や、病院・商業施設までの各町会・町内会からの距離を考慮

### ②タクシー乗車券の運用

### 平成30年度から変更になる運用

- ◆ タクシー乗車券1枚当たりの補助額を、初乗り運賃分から500円の運賃分に変更
- ◆ タクシー乗車券の利用は、1回の乗車で何枚でも利用可能 目安(2枚・・約2.2km、3枚・・約4km、4枚・・約5.2km)
- ◆ 市民のみなさんが、愛着を持って事業を利用又は認知していただけるよう、「おでかけパスポート」という愛称で事業を展開

### (その他)

- ※ タクシー乗車券の利用は、能美市内の移動でタクシーを利用した場合のみに限る
- ※ 利用できるタクシー事業者は、平成30年度同様7社で利用可能 石川交通㈱、石川相互タクシー、加賀タクシー㈱、加賀第一交通㈱、小松タクシー㈱、大和自動車交通㈱、手取タクシーの7社